



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務 業績の概況 (連結)

平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 株式会社村上開明堂

(コード番号 :7292 東証第 2 部)

(URL <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 武藤忠義

TEL : (054) 286 - 2161

責任者役職・氏名 常務取締役 小川忠彦

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の税金費用の計上については、一部簡便法によっております。
 また、その他影響額の僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務 業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	13,702	19.6	208	-	279	-	96	-
18 年 3 月期第 1 四半期	11,460	12.4	171	-	125	-	168	-
(参考) 18 年 3 月期	53,657		648		1,013		437	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	7.37	-
18 年 3 月期第 1 四半期	12.89	-
(参考) 18 年 3 月期	33.45	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期のわが国経済は、設備投資や輸出等が引き続き堅調に推移したほか、雇用環境の改善により個人消費も回復基調にあるものの、原油価格の高騰や金利引上げに向けた動きが顕在化するなど懸念材料が目立ったものとなりました。

このような状況の中で、当第 1 四半期の売上高は、主力製品である自動車用バックミラーの販売が国内外において好調に推移したことなどにより、前年同期比 19.6% 増の 13,702 百万円となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高止まりや減価償却費の増加等がありましたが、とりわけ国内及びタイ、中国拠点における売上高の増加や原価低減などの合理化活動による利益率の改善に取り組んだ結果、営業利益 208 百万円、経常利益 279 百万円、四半期純利益 96 百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	39,428	21,383	52.5	1,583.45
18年3月期第1四半期	36,050	20,179	56.0	1,542.88
(参考)18年3月期	40,474	20,910	51.7	1,599.63

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期における総資産は39,428百万円となり前連結会計年度末と比較して1,045百万円減少しました。純資産は、その他有価証券評価差額金が280百万円減少しましたが、当連結会計年度より「資本の部」が「純資産の部」に変更され、従来の「資本の部」に含まれていなかった「少数株主持分」684百万円が「純資産の部」に加算されたことなどにより、前連結会計年度末より472百万円増加しました。

自己資本比率は、52.5%となり前連結会計年度末と比較して0.8ポイント増加しました。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	27,000	300	100
通期	56,500	1,500	700

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 53円55銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成18年5月19日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる結果となる場合があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) (平成18年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)							
流動資産		17,758	45.0	15,922	44.2	18,582	45.9
現金及び預金		3,689		3,207		3,688	
受取手形及び売掛金		9,947		8,605		10,639	
たな卸資産		3,276		3,240		3,204	
繰延税金資産		552		481		600	
その他		501		448		646	
貸倒引当金		209		61		197	
固定資産		21,670	55.0	20,128	55.8	21,892	54.1
有形固定資産		16,142	40.9	14,863	41.2	16,032	39.6
建物及び構築物		3,378		2,985		3,402	
機械装置及び運搬具		5,099		4,359		5,203	
工具器具及び備品		1,907		1,868		1,904	
土地		5,229		5,117		5,213	
建設仮勘定		527		532		307	
無形固定資産		573	1.5	765	2.1	619	1.5
投資その他の資産		4,954	12.6	4,499	12.5	5,240	13.0
投資有価証券		3,998		3,230		4,469	
繰延税金資産		411		691		222	
その他		578		639		586	
貸倒引当金		33		61		36	
資産合計		39,428	100.0	36,050	100.0	40,474	100.0
(負債の部)							
流動負債		13,063	33.1	11,644	32.3	13,975	34.5
支払手形及び買掛金		7,684		6,850		8,380	
短期借入金		1,969		1,763		2,068	
未払法人税等		110		76		675	
製品補償引当金		367		281		345	
賞与引当金		912		955		598	
その他		2,019		1,716		1,907	
固定負債		4,981	12.7	3,726	10.3	4,975	12.3
長期借入金		1,575		521		1,575	
繰延税金負債		19		-		19	
退職給付引当金		2,114		2,066		2,076	
役員退職慰労引当金		806		785		824	
その他		467		353		478	
負債合計		18,045	45.8	15,370	42.6	18,951	46.8
(少数株主持分)							
少数株主持分		-	-	500	1.4	612	1.5
(資本の部)							
資本金		-	-	3,165	8.8	3,165	7.8
資本剰余金		-	-	3,528	9.8	3,528	8.7
利益剰余金		-	-	12,510	34.7	12,241	30.3
その他有価証券評価差額金		-	-	1,208	3.3	2,032	5.1
為替換算調整勘定		-	-	219	0.6	36	0.1
自己株式		-	-	12	0.0	20	0.1
資本合計		-	-	20,179	56.0	20,910	51.7
負債、少数株主持分及び資本合計		-	-	36,050	100.0	40,474	100.0

(単位 :百万円)

科目	期別	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)		前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)		(参考) (平成 18 年 3 月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(純資産の部)							
株主資本		18,906	48.0				
資本金		3,165					
資本剰余金		3,528					
利益剰余金		12,233					
自己株式		20					
評価・換算差額等		1,793	4.5				
その他有価証券評価差額金		1,752					
為替換算調整勘定		40					
少数株主持分		684	1.7				
純資産合計		21,383	54.2				
負債及び純資産合計		39,428	100.0				

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参考) (平成18年3月期)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
			%		%		%
売上高		13,702	100.0	11,460	100.0	53,657	100.0
売上原価		12,124	88.5	10,409	90.8	47,753	89.0
売上総利益		1,578	11.5	1,051	9.2	5,903	11.0
販売費及び一般管理費		1,369	10.0	1,223	10.7	5,255	9.8
営業利益		208	1.5	171	1.5	648	1.2
営業外収益		140	1.0	89	0.8	630	1.2
受取利息及び配当金		19		16		62	
受取地代及び家賃		27		24		110	
持分法による投資利益		0		-		-	
その他		93		49		457	
営業外費用		69	0.5	43	0.4	265	0.5
支払利息		31		19		137	
貸与資産費用		6		9		28	
持分法による投資損失		-		10		-	
その他		32		3		99	
経常利益		279	2.0	125	1.1	1,013	1.9
特別利益		-	-	0	0.0	-	-
貸倒引当金戻入益		-		0		-	
特別損失		8	0.0	6	0.0	676	1.3
固定資産処分損		8		6		44	
減損損失		-		-		631	
税金等調整前四半期(当期)純利益		271	2.0	131	1.1	336	0.6
法人税等		109	0.8	18	0.2	668	1.2
少数株主利益		64	0.5	19	0.2	105	0.2
四半期(当期)純利益		96	0.7	168	1.5	437	0.8

3.セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当四半期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	ミラーシステム 事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,514	1,188	13,702	-	13,702
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	177	177	(177)	-
計	12,515	1,365	13,880	(177)	13,702
営業費用	12,210	1,416	13,626	(131)	13,494
営業利益又は営業損失()	305	50	254	(46)	208

前連結会計年度 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	ミラーシステム 事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	47,552	6,104	53,657	-	53,657
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	563	566	(566)	-
計	47,555	6,668	54,223	(566)	53,657
営業費用	46,609	6,764	53,373	(365)	53,008
営業利益又は営業損失()	946	96	849	(200)	648

(注)1.事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2.各事業の主要な事業内容

(1)ミラーシステム事業 自動車用バックミラー、光学機器用ファインガラス製品の製造及び販売

(2)建材事業 板ガラス、サッシその他建材の販売及びそれらの工事の施工

3.営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当四半期 52 百万円、前連結会計年度 226 百万円であり、親会社の統轄的管理費用であります。

(2)所在地別セグメント情報

当四半期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,620	1,618	1,463	13,702	-	13,702
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	723	258	0	981	(981)	-
計	11,344	1,876	1,463	14,684	(981)	13,702
営業費用	11,210	1,589	1,633	14,433	(939)	13,494
営業利益又は営業損失()	133	286	169	250	(42)	208

前連結会計年度 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	日本	日本以外	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	43,808	9,848	53,657	-	53,657
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,762	938	3,701	(3,701)	-
計	46,571	10,786	57,358	(3,701)	53,657
営業費用	45,742	11,014	56,756	(3,747)	53,008
営業利益又は営業損失()	829	227	601	46	648

(注)1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア.....タイ、中国

(2)北米.....米国

3. 当連結会計年度より、所在地別セグメントにおいて「アジア」の売上割合が増加しており、今後もこの傾向が予想されるため、「アジア」として区分掲記しております。

4. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当四半期 52 百万円、前連結会計年度 226 百万円であり、親会社の統轄的管理費用であります。

(3)海外売上高

当四半期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	1,745	1,633	41	3,420
連結売上高	-	-	-	13,702
連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.7%	11.9%	0.3%	25.0%

前連結会計年度 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	5,075	5,140	141	10,357
連結売上高	-	-	-	53,657
連結売上高に占める 海外売上高の割合	9.5%	9.6%	0.3%	19.3%

(注)1.国又は地域の区分の方法は、地 理的近接度によっております。

2.本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア.....タイ、中国

(2)北米.....米国、カナダ、メキシコ

(3)その他の地域.....スペイン、ブラジル

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。